

# わくわく中部

中部教育局社会教育担当より  
令和7年6月4日発行



写真:サクランボ(倉吉市上井)

## 6月の体験活動イベント

## 子どもたちの体験活動を応援します!

- 1日(日)~30日(月) 三朝温泉ホテルまつり
- 1日(日)~30日(月) 燕趙園児童節
- 7日(土)~15日(日) まんが王国とっとり展2
- 14日(土) 船上山カレッジ カヌー教室

- (三朝町ふるさと健康むら)
- (燕趙園)
- (鳥取県立美術館)
- (船上山少年自然の家)

## ちゅうぶくんが行く!

中部のヒト・モノ・コトを訪ねて



## 安田地区公民館 (琴浦町)



五月晴れのもと、旧安田小校舎に移転したばかりの安田地区公民館に行ってきました。

この日は、月に一度のふれあい食堂の日。とても多くの方で賑わっていました。メニューは、カレーライスとコーヒーがセットで300円。お米をはじめ、様々な物価が高騰している中、驚きの価格設定です。カレーライスを食べ終えると、スタッフの方が、タイミングよくコーヒーを持ってきてくださいました。お客さんがたくさんなのに、一人ひとりに丁寧に対応されていて、「おもてなし」の姿勢に感動しました。隅々まできれいにされた建物も相まって、とても清々しい気持ちになった訪問でした!



カレーライスもコーヒーも、とてもおいしかったです!



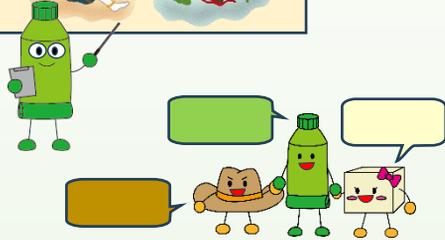
会場内はほぼ満席! すごいにぎわいです。



廊下には美しい切り絵が展示されていました。



子どもからお年寄りまで、地域の方なら誰でも使える「ふれあい食堂」は、公民館に気軽にに行ける取組ですね。食べ終わった後も、ゆっくりできて、安心して過ごせる居場所になっていると感じました。公民館が地域の拠点施設として、多様な世代が集い、交流の場となることは、とても大切なことですね。



対

話鑑賞とは、絵画などの作品を観て、気づいたことや感じたことを自分の言葉で伝え合いながら、作品の見方を深めていく鑑賞プログラムです。美術の知識を介さずに、見る人同士で対話をし、観察力や思考力を深めていきます。ファシリテーターと呼ばれるサポート役が、作品を通して感じたことや作品から見たものなどを参加者から引き出し、その発言を受け止めて、また次の発言につなげる、というような働きかけを行います。

対話鑑賞は、正解のない問いに対して自ら考えて発表することで、参加者の主体性や思考力、コミュニケーション能力、自己肯定感の向上につながる取組として期待されています。

まとめ

対話鑑賞とは、  
・美術作品に対する自分の見方や感じ方、考え方を他者と交流しながら楽しむ鑑賞プログラム。

ちゅうぶくん

～大の里みたいになりたい!～

新横綱、大の里!



大の里って  
強くて大きくて  
かっこいいな!

中部の里～



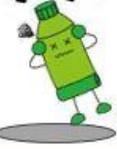
たくさん食べて  
大きくなったら  
僕も強くなれるかも。

大の里みたい  
強くなりたく  
今日から、ご  
大盛にしてほ  
いんだ。



大盛ご飯食べたのに!

カーッ



お米の値段がまだ  
高いからね。  
まずは、野菜を  
残さず食べて欲  
しいなあ。



東伯地区・倉吉市教育委員会合同研修会 県立美術館 5月28日(水)

県立美術館で行われた研修会は「アート・ラーニング・ラボ(A.L.L.)の取組について」をテーマに行われ、対話鑑賞を実際に体験しました。

まず最初に、大きな風神雷神図襖を参加者みんなで見て、ファシリテーターから「作品で何か気づいたことはありますか?」と問われました。「風が下から吹いている」「風神は下から来たのではないか」「雷神は上から来たのではないか」など、気づいたことや、感じたことを、思い思いに伝えていきました。

風神雷神図襖の他にも、2つの作品の前で10分くらい立ち止まって、対話鑑賞を行いました。周りの人の意見を聞くことで、作品の見え方がどんどん変わっていくことを、実際に体験することができました。

今年度から鳥取県内すべての小学4年生を、県立美術館に招待するミュージアム・スタート・バスが始まりました。「対話鑑賞」は、ミュージアム・スタート・バスで来館する子どもたちへの、中心的な取組として行われています。また、いくつかの学校では、朝の活動時間の一部を使って美術作品を対話鑑賞する「朝鑑賞」という取組が始まっています。

県立美術館が開館して2か月。今まで美術に関わる機会があまりなかった人でも、気軽に美術に触れることができる取組が進んでいると感じました。



「対話鑑賞」は、美術の専門的な知識がなくても、気軽に参加できて、一人では気づかないことでも、他の方の意見で新しい見方ができる取組です。公民館などへの派遣もされています。各地域で美術に触れる取組もできそうですね。



【あとがき】「大阪万博のクッキー」

倉吉市内のあるお店に、大阪万博のクッキーが売っているのを見つけました!大阪万博に行かなくても買えることに驚きつつ、勢いで衝動買い。職場や家族でいただきました。

その後、本当に万博に行った方から、別のおいしいお土産をいただき、また別の方からは、「大阪万博良かった!」と土産話を聞き、万博に行きたい気持ちが沸々と湧いてきます。「大阪万博、行きたいんだけど。」と妻に相談すると、夏の暑さや人混みなどを理由に「無理かな」とバツサリ。

このクッキーがあと数枚残っているの、ゆっくりと味わって食べて、大阪万博に行った気分になろうかなと思っています。

